

「新しい経済産業指標開発コンテスト」募集要項

「新しい経済産業指標開発コンテスト（以下、本コンテスト）」の参加者を下記の通り募集いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 開催者

共催：経済産業省調査統計グループ、PwC あらた有限責任監査法人
事務局：株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、公益財団法人流通経済研究所

2. 趣旨

本コンテストでは、民間企業が保有する販売データ、サイバースペース上に蓄積されているブログや Twitter を始めとしたソーシャルネットワーキングサービス（SNS）の書き込み、政府等行政機関が保有する統計情報といったデータを用いて、新しい経済産業指標を創造することを目的とします。

こうして開発された新たな指標は、政府における迅速で正確な判断・政策決定に寄与するほか、民間においては迅速で的確な経営判断・意思決定を可能とすることに貢献するものとなります。

3. 概要

本コンテストでは産学より参加者を募り、複数のデータを利用して、新しい指標の開発を競います。コンテストではまず、参加者からの企画提案書をもとに一次審査を行います。一次審査を通過した参加者には、開発に用いるデータを含む解析環境を貸与します。一次審査通過者は中間報告会を経て、最終報告会で独自の新指標について発表します。最終報告会では優れた指標を選定し、その発表者を表彰します。

4. 実施期間

平成 28 年 11 月 2 日～平成 29 年 2 月 28 日

5. 解析環境に含まれるデータ

家電量販店の販売データ、twitter やブログの SNS 投稿データおよび各種政府統計が、開発のための解析環境に含まれます。指標開発にあたっては、以上のデータのうち複数のデータを用いることを必須とします。

6. 参加者

大学や研究所といった機関の研究者はもちろん、民間企業にお勤めの方もご参加いただけます。参加は個人でもチームでも可能です。大学の学生も参加できますが、教員を代表者とするチームのメンバーとしての参加に限ります。

7. 作成する新指標

本コンテストで作成する指標の目安として、以下の4種類があげられます。

- ① **Forecasting** 指標 (将来予測)
既存の経済指標に先んじて変動する指標であり、経済の予測に資するもの
- ② **Nowcasting** 指標 (足元予測)
既存の経済指標と同一のものを示しているが、既存指標よりも早く発表できるもの
- ③ 新指標
既存の経済指標では捕捉できていない経済や産業の動向等を表現するもの
- ④ その他

8. 解析環境

本コンテストでは、一次審査を通過した参加者に以下の解析環境を貸与します。

ただし、複数の参加者でリソースを共有します。

また解析環境へはVPN接続での接続となります。

【ハードウェアスペック/割当ディスク】

- ・ CPU: Intel® Xeon® CPU E5-2403 1.80Ghz 12core
- ・ Memory: 32GB
- ・ HDD: プライベート: 2TB (参加者ごとに割り当てます)
- ・ 分散処理システム: Hadoop (ファイル領域は共用で 15TB)

【ソフトウェア】

Linux 環境か、Windows 環境のいずれかを選択してもらいます。

Windows 環境からは、共用で提供する Hadoop の機能に制限がでる可能性があります。

Hadoop を利用することを考えている場合は、注意してください。

◇Linux 環境

- ・ OS: Linux CentOS 6
- ・ 言語: Perl, Python, Ruby, Java
- ・ データベース: PostgreSQL, MySQL
- ・ 分析ツール: R, mecab, Libre Office

◇Windows 環境

- ・ OS: Windows 7 SP1
- ・ 言語: Perl, Python, Ruby, Java
- ・ データベース: PostgreSQL, MySQL
- ・ 分析ツール: R, mecab, Microsoft Office

※要望があれば、上記以外のツールを用意、あるいはインストールの許可をします。

- 他機能やセキュリティを阻害する場合は、インストールを禁止することがあります。
- 無料ソフト: 事務局側でインストールします。
- 有料ソフト: 参加者側で準備・インストールしてもらいます。

* 参加者から提供していただいたソフトウェアを事務局側で解析環境にコピーします。

【接続関係】

- ・参加者の環境から解析環境へは VPN 接続で接続してもらいます。
- ・外部接続:
解析環境から外部のサイトへのアクセスは原則禁止とします。
申請があったサイトについては、問題がないと事務局で判断した場合にアクセスを許可します。
※提供するデータの解析環境以外への持ち出しは禁止です。

【環境を利用するための条件】

解析環境を利用するためには、次の要件を満たす必要があります。

- ・有線の高速ネットワーク環境 (100Mbps 以上推奨)
- ・VNC が動作するクライアント環境 (Linux 環境を利用する場合)
Windows, Linux, Mac 等メジャーな OS で動作します。
VNC クライアントは参加者自身でインストールしていただきます。
- ・リモートデスクトップが動作するクライアント環境 (Windows 環境を利用する場合)
Windows, Linux, Mac 等メジャーな OS で動作します。
リモートデスクトップは参加者自身でインストールしていただきます。

9. 一次審査および優秀者の選考方法

一次審査では有識者と開催者が、経済産業指標として政府及び民間企業にとって有益なアイデアであり、正確かつ安定的な算出が期待される企画を選考します。

最終発表会では審査員を務める有識者、データ提供企業、経済産業省担当官等が、経済産業指標として政府及び民間企業にとって有益であり、正確かつ安定的な算出が可能な指標を選考します。

10. 表彰等

最終報告会参加者の中から優秀な指標を提案した方に対して、最優秀賞、優秀賞および若手研究奨励賞を授与します。また、特に優れた方については、経済産業省における発表の機会も得られます。

11. 申込方法

募集ホームページから参加申し込みをしてください。参加申し込みをされた方に対して、事務局から参加申込書と企画提案書のひな形ダウンロードページをメールで案内いたします。参加申込書と企画提案書は、12月4日(日)までに提出してください。

12. 本コンテストで得られた成果の外部公表

研究成果は、学会発表・論文投稿に用いることができます。学生の方が学位請求論文に本コンテストのデータを利用することも可能です。ただし、事前に事務局に対してデータ利用申請をする必要があります。

平成29年度以降の学会発表や論文に用いる場合は、別途申請が必要になります。

1 3. 解析環境とデータの利用制限

本コンテストで貸与する解析環境とデータは、本コンテストへの参加および学会発表・論文投稿のためにのみ用いることができます。ただし、経済産業省からの要望で追加の分析等を行う場合は、この限りではありません。

1 4. 著作権等

参加者には、提出物に含まれるすべての分析結果・分析レポート、予測結果・予測モデル・アルゴリズム・ソースコード・再現法等の説明書等及び提出物に関する著作権等すべての譲渡可能な権利（著作権法第 27 条及び第 28 条に定める権利を含み、以下「本件権利」といいます。）につき、開催者と審査員が提出物の結果再現検証・内容確認を行うために必要な範囲において無償で使用することを許諾していただきます。

新しい政府統計について検討するために経済産業省が要請した場合には、本件権利のすべてを譲渡することに合意していただきます。また、参加者は開催者に対して、本件権利の著作者人格権を行使できません。

1 5. データおよび解析環境の利用に関する誓約書

一次審査通過者の方には、データおよび解析環境を貸与する前に、説明会に参加し、誓約書を提出していただきますので、予めご了承ください。

1 6. 注意事項

- 一次審査通過者は、必ず作成した新指標について報告をしてください。
- 貸与データと直接的な競業企業及びそれに付随するシステム開発会社、調査会社、コンサルティング会社にお勤めの方は、参加をご遠慮いただく場合がございます。
- 一次審査通過者に貸与する分析環境は、コンテスト参加者以外が触れることのないよう厳重に管理をしてください。
- 参加申込書にご記載の個人情報は、事務局で厳正に保管し、開催者と審査員以外が閲覧できないよう管理します。参加者の個人情報は本コンテストに関する活動（書類送付、審査結果通知、説明会や報告会の会場連絡等）にのみ利用します。

以上

【本件問合せ先】

公益財団法人流通経済研究所内
「新しい経済産業指標開発コンテスト」事務局
〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-21 山脇ビル 10F
担当：鈴木雄高、石橋敬介
TEL：(03)5213-4532
FAX：(03)5276-5457
E-mail：contest2016@dei.or.jp
URL：http://www.dei.or.jp/bigdata_contest/